

2025年度Part2「今から学ぶ病院管理・医療経営セミナー」

	時間	開始		終了	所属	講師名	演題名(仮)	講義の概要(仮)
2026年1月31日	12:30				セミナー受付開始			
13:00	0:05	13:00	～	13:05	久留米大学 学長	内村直尚	ご挨拶	
	0:05	13:05	～	13:10	久留米大学病院長	野村政壽	ご挨拶	
	0:30	13:10	～	13:40	久留米大学特命教授	佐藤敏信	オリエンテーション	○この間に、病院管理・医療経営を巡る状況は変わったか？ ○このセミナーから何を知り、何を考えるか？ ○働き方改革をAIで乗り切る
	0:05	13:40	～	13:45	休憩			
14:00	1:30	13:45	～	15:15	一般社団法人 持続可能社会推進機構 理事長	高崎 洋介	生成AIの基礎・理論	○医療・医学分野における生成AIの基礎理論について解説。 ○生成系AIがどのように言語を理解し、文章を生成しているのかをわかりやすく紹介しながら、「AIは本当に意味をわかっているのか？」という本質的な問いにも迫る。
15:00	0:05	15:15	～	15:20				
	1:30	15:20	～	16:50	一般社団法人 持続可能社会推進機構 理事長	高崎 洋介	医療における生成AIの現状・展望	○医療・医学分野における生成AIの最新動向、そして今後の展望について解説。 ○さらに、生成AIが医療にもたらす非連続的な変革の可能性と、「データを価値へ」と転換する未来像を展望。
2026年2月1日(日)								
9:00	0:05	9:30	～	9:35	久留米大学副学長	石竹達也	ご挨拶	
	1:00	9:35	～	10:35	デジタル庁 国民向けサービスグループ 統括官	三浦 明	医療におけるマイナンバーカード利用の現状と課題	○医療における医療におけるマイナンバーカード利用の現状と課題、さらにその将来について概説する。
10:00	0:05	10:35	～	10:40	休憩			
	1:30	10:40	～	12:10	東日本税理士法人	長 英一郎	医療の現場における最新の生成AIの活用	○医療界は、他業界に比べデジタル化が遅れている。 ○昨今、政府により、医療DXの推進が具体的な工程表も示して進められている。 ○医療関係者は、こうした流れを把握し、AIをはじめとする最新のデジタル技術の特性について理解すべき。 ○そうした中で、医療の現場における最新の生成AIの活用について概説する
12:00		12:10	～	12:20	休憩			
	このうちの30分程度	12:20	～	13:00	衆議院議員／元厚生労働省医系技官	阿部圭史	医療・社会保障の改革をどう進めるか	○高市政権における 医療を含む社会保障問題のこれこれからについて概説する。 ○目前に迫っている診療報酬改定に向けて、政治の立場から どう考えているかについて概説する。
13:00		13:00		13:10	休憩			
14:00	1:30	13:00	～	14:30	国立病院機構小倉医療センター 院長	吉里 俊幸	病院長としての病院経営の経験について	○医療を取り巻く環境は厳しくなり、病院の経営のかじ取りも困難性が増している。 ○かつて久留米医科大学に勤務し、新たに病院経営を任される立場になり、あらためて医療関係者とりわけ病院幹部のおかれている現状と対応について紹介する。
	0:10	14:30	～	14:40	休憩			
15:00	1:30	14:40	～	16:10	慶應義塾大学名誉教授(久留米大学医学部 客員教授)	池上 直己	病院経営のこれまでとこれから	○経営の3要素である、ヒト、モノ、カネを確保するための留意点について解説。 ○ヒトとして医師、看護師、コメディカル、 ○モノとして薬剤と医療材料、 ○カネとして診療報酬について、それぞれの特性を理解することが、医療機関を管理する上で必要であるという観点から分析。
16:00	0:10	16:10	～	16:20	久留米大学医学部公衆衛生学講座教授	谷原真一	閉講式	